

楽しく美しい
まちづくり通信
100

～季節の宝を楽しむ～

ことしは旧暦をみると二月うるうの年にあたり、暖冬といえども寒さが続くものと心配されていましたが、木々の芽もふくらみ始め、いよいよ春めいてきました。四月四日は二十四節気の清明。天明八年の暦便覧に「万物発して清浄明潔なれば、此芽は何の草としれる也」と記されているように、草木が芽吹き、命あるものすべてが主張を始めるような季節がやってきます。

春の宝めぐり
「日本一の美徳賞」
「トビックスンクツアー」
開催

昨年、好評を博した「日本一の夫婦岩トビックスンクツアー」カタクリの大群生と里山のエドヒガン」をこどもも開催します。春の馬仙峡の美しい自然を満喫するツアーです。ぜひご参加ください。

- ▽期日 四月十八日(日)
- ▽募集人員 四十人
- ▽日程 受付(午前九時～九時十五分) 出発(一班・午前九時二十分、二班・同九時四十分)
- ▽集合場所 カシオペアアメック



馬仙峡のカタクリ

セ・な・やーと三階待合室
▽参加費用 五十円(傷害保険料)

- ▽受付期間 四月五日～十一日、午前九時～午後五時
- ▽その他 雨天時は当日午前七時より電話でお問い合わせください。駐車場は二戸駅西口駐車場をご利用ください。
- ▽申し込み・問い合わせ先 市役所総務部まちづくり推進課(市シビックセンター内、電話 25・5411)

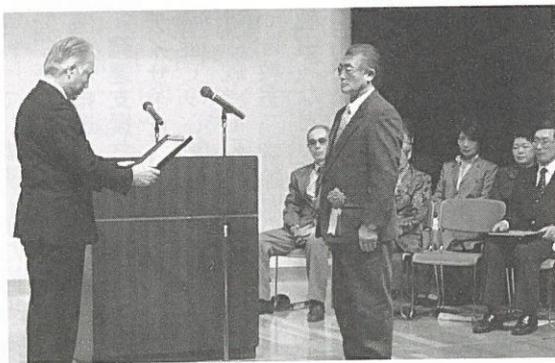
平成15年度 宝を生かした まちづくり賞

このほど宝の保存や活用、継承などの活動を多年にわたり行ってきた市民の皆さまに贈られる

「宝を生かしたまちづくり賞」が決定し、三月十四日に市シビックセンターで授与式が行われました。受賞者の皆さまには賞状と額が贈られました。額は二戸市の巨木の代表であるカツラを柱に使い、台紙に染色・裂き織りで県芸術祭に入選した上戸博子さん、福岡のハーブ染めの布を施したもので、喜びに彩りを添えていました。

平成十五年度の受賞者と主な功績は次の通りです。(順不同・敬称略)

蛇沼耕水 日本一のアメリカスズカケノキの所有者として宝の保全に努めるとともに、地域



シビックセンターで行われた授与式

文化の伝承・地域振興に貢献しています。

高村英世 多方面にわたり宝の発掘、保全に尽力。中央小学校児童に体験学習を通じた環境教育を行っています。

菅 サチ 自宅周辺を花で飾り、道行く人々の心に潤いを与えるとともに、ガーデニングの指導を行うなど、地域の環境美化に尽力しています。

黒沢 進 長年にわたり、男神岩展望台と馬仙峡周辺の清掃活動を行っています。

足沢大豆生産組合 地域の自然・歴史・文化を紹介するイベントの開催や交流活動を行うなど、地域全体の活性化に貢献しています。

えのみ会の会 地元の自然・歴史の宝を守りながら住民主体の地域づくりを実践しています。

二戸薬剤師会・環境委員会 福岡小学校科学クラブと連携し、水生生物による水質調査活動を続け、他団体とともに環境保全の啓発活動に取り組んでいます。

二戸御法度の会 そば文化を掘り起こし伝承するとともに、さまざまな手法で食文化の継承に努め、そばの里づくりに尽力しています。